

令和2年度スポーツ庁委託 武道等指導充実・資質向上支援事業
(教員・学校関係者向け) 第2回学校訪問プロジェクトウェブセミナー
～新しい生活様式における空手道授業の活用と実践～

開催要項

- 1 目的 新型コロナウイルス感染症の拡大が、学校教育活動にも深刻な影響を与えている昨今の状況において、安心・安全な体育授業の実施に向け、屋外での実施やオンライン授業の導入など新たな取り組みや工夫が行われている中、武道授業における空手道は、生徒同士の接触がなく、用具も不要であるなど、安心・安全に授業を行える特徴を有している。
今回のセミナーでは、各学校で現在どのような課題に直面し、どのような工夫をして、授業を計画・実践しているのかなど、具体的な事例を他の学校での取り組みを通じて知ることにより、今後の空手道授業に活かしていただく機会になることを目的とする。また現在、柔道、剣道など他武道による授業の実施に課題を抱えている先生方にとって、空手道授業の特徴を通じて、課題解決のヒントになることを期待する。
- 2 期 日 令和3年2月20日(土) 13:00～15:00(終了予定)
- 3 実施方法 オンラインにて実施(ZOOM使用予定)
- 4 主 催 公益財団法人 全日本空手道連盟
- 5 対 象 ・空手道授業を担当する教員及び授業協力者(今後担当する予定の者も含む)
・空手道の授業の導入・実施を検討している教員及び学校関係者、授業協力者
- 6 定 員 90名(予定) ※申込先着順、定員及び締切になり次第受付終了
- 7 内 容

登壇者	入潮 賢和(兵庫県赤穂市立赤穂中学校 校長) 本吉 篤(千葉県長生村立長生中学校 保健体育科教諭) 本田 橋幸(福岡県立川崎特別支援学校 主幹教諭)
ファシリテーター	小山正辰(全日本空手道連盟学校武道推進委員/森ノ宮医療学園ランゲージスクール校長)

(予定している主なテーマ内容)

- ・空手道授業導入の経緯、理由
- ・空手道授業の内容
- ・空手道授業に対するコロナ対策
- ・空手道授業を実施してみて感じた効果と課題
- ・外部指導者の活用

※都合により登壇者、プログラム内容などが一部変更となる場合がございます。

※参加者をご利用の通信環境や設備、機種等の状況により、ご参加いただけない場合があります。

※ホスト及びパネラー側の通信状況により、遅れやエラーによる中断が発生する場合がございます。

8 参加費 無料

9 参加方法

①全日本空手道連盟ホームページ掲載の講習会情報から本セミナーの申込フォームにアクセスし、申し込みを行ってください。

全空連 HP→大会・講習会のご案内→第2回学校訪問プロジェクトウェブセミナー
→「申込はこちら」をクリック

または、下記 URL からログインし、参加申込フォームに必要事項を入力して申込ください。

[参加申込フォーム] <https://bit.ly/35EiQ8y>

②申込期日：令和3年2月15日（月）17：00まで

※申込者へは後日オンライン会議に参加するための招待メールをお送りいたします。

以上